



ハーバード大学での在外研究

神戸大学 経済経営研究所

教授 ラルフ・ベーンロート

私は2016年の夏にハーバード大学での在外研究のため、6月から8月末までの夏の3ヶ月間をEALS (East Asian Legal Studies) ハーバード・ロー・スクールにて過ごした。在外研究費は六甲台後援会から頂いており、この場をお借りして感謝申し上げたい。短期間の研究滞在ではあるが、在外研究の滞在先については検討していた。私の専門は企業経営で、コーポレート・ガバナンスと合併と買収はハーバード・ロー・スクールのEALSに関係が深いため、この場所を滞在先に決めた。

ところが、ハーバードで在外研究をすることは簡単なことではなかった。世界中のたくさんの研究者達がハーバードに滞在することを希望するため、入るためには様々な苦労があった。CVと全ての執筆物リストの作成、そして刺激的なエッセイを書かなければならなかったのである。例えば、次のような問いに答えなければならない。なぜハーバードを希望するのか。また、現在までの人生にて、何を成し遂げたか。さらには、人生において何をしたいか、というものである。これらの問いに対する答えは一つしかない。すなわち、I want to make a difference!である。言い換えれば、人生を楽しむだけでなく、何かインパクトを生み出したいというものである。最終的に、私の準備は報われ、6月にハーバード大学へ在外研究に行くこととなった。

ハーバード大学はアメリカのマサチューセッツ州に位置している。ハーバード・ビジネス・スクールはボストンにあるが、メイン・キャンパスとロー・スクールはケンブリッジにある。実は、両方のキャンパスは近く、チャルス川を渡るとビジネス・スクールとメイン・キャンパスを行き来できる。私の住まいはビジネス・スクールの中にある大学院生の寮に決めた。そこからロー・スクールまで歩いて15分ほどであり、毎朝とても美しい道を歩くことができた。そういえば、ボストンとケンブリッジはとても美しいところである。ハーバード大学には自然が多く、例えば日本の大学に比べキャンパス内に車は見受けられなかった。

滞在中の3ヶ月間、毎日ロー・スクールにあるラングデル (Langdell) 図書館に行き、メインの研究室とした。気分を変えたい時は、メイン・キャンパスにあるワイデナー (Widener) 図書館や、ビジネス・スクールのベーカー (Baker) 図書館を利用した。ま

た、滞在中の7月には、Academy of International Businessに参加するためにニュー・オリーonzにも訪れた。

ところが、名門ハーバード大学の学生や教授はかなり鼻が高い。なぜなら、人々はハーバード大学に関係があることを誇りに思っているからである。ボストンには沢山の大学が存在する。例えば、ボストン大学、ボストン・カレッジ、ノース・ウェスタン大学などである。しかし、ハーバードは一つしかない特別な大学である。彼らはマーケティングが上手く、どこにでも「ベリタス (Veritas)」のマークを見つけることができる。ベリタスとは、「真実」という意味である。ハーバード大学が有名である理由は、この大学が沢山の有名人を排出しているからである。例えば、Mark Zuckerberg あるいは Al Gore。Barack Obama も法学部で博士論文を書いた。ところが、Warren Buffet もハーバードに申し込んだが、残念ながら彼は入学できなかった。

ハーバード大学の MBA プログラムは大変競争的である。900 人の参加者は世界中から選抜されるが、そこには 9000 人が申し込んでいる。つまり、その中の 1 割しか入学できない。かかる費用は、年間約 1 千万円なので、MBA を修了するためには約 2 千万円が必要となる。多くの学生の両親はお金持ちである。例えば、私の寮の隣人は、入学祝いとして彼の両親から日本への旅行をプレゼントされていた。

滞在中、運動と友人を作るため、到着した直後に週 2 回のブーツ・キャンプに登録した。そこでは、他のハーバード大学の先生方やハーバード事務所の方たちと一緒に、ハーバード・スタジアムの階段を登った。トレーニングは火曜日と木曜日の朝 7 時ごろから、1 時間ほど行った。雰囲気は軍隊のようであったが、さっぱりすると共に多くの友人を作ることができた。ブーツ・キャンプで驚いたことは、私たちのみならず他のグループの人たちも多く運動していたということである。ハーバードは早起きなのである。

さて、ボストンとマサチューセッツ州は北欧に近い。夏の天気はドイツあるいはイギリスに近く、そこに住んでいる、あるいは勉強している人々は一般的なアメリカ人とは異なる。多くがスリムであり、食事もヨーロッパ人にとって美味しいものであった。大好きなドイツのパンもあった。私はいつもホールフーズ (Wholefoods) のスーパーマーケットで買い物し、いつも新鮮なオレンジ・ジュースを手に入れることができた。2016 年のボストン滞在は、家賃が驚くほど高かったが、ハーバードの経験は最高であった。